

第3回 新任教員セミナー

国際文化学研究科の新任教員の研究内容を紹介・発信し学部や大学院での学術交流を促進することを目的に開催するセミナーシリーズです。

第3回は英文学と英語学がテーマです。

日時：2022年7月22日（金）13:20～14:50

場所：オンライン開催（Zoom）

講師：深町 悟（国際文化学研究科講師）

「第一次世界大戦期の英国プロパガンダ局（ウェリントン・ハウス）
—その研究と課題—」

南 佑亮（国際文化学研究科准教授）

「属性の存在 vs. 属性の所有—名詞基盤の構文研究の試み—」

司会・コメンテーター：石田 雄樹（国際文化学研究科講師）

申込方法：お申し込み専用フォーム <https://bit.ly/2022Shinnin3>

※お申し込み後、自動返信にてオンライントークにアクセスするためのURLを送付いたします。

講師略歴

深町 悟

1980年生まれ。広島大学大学院・人文学研究科博士課程修了。日本学術振興会特別研究員、島根大学外国語教育センター、同朋大学文学部講師を経て現職。主な業績として、『ウィリアムが来た時』（国書刊行会、2019）、『侵攻小説というプロパガンダ装置の誕生』（溪水社、2020）などがある。

南 佑亮

1979年生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了。九州産業大学国際文化学部講師、神戸女子大学文学部准教授を経て、現職。専門は、英語と日本語を対象とした認知・機能主義的構文研究。主な業績として『英語学の深まり・英語学からの広がり』（共編著）（英宝社、2020）がある。

